

福島第一原子力発電所現地確認報告書

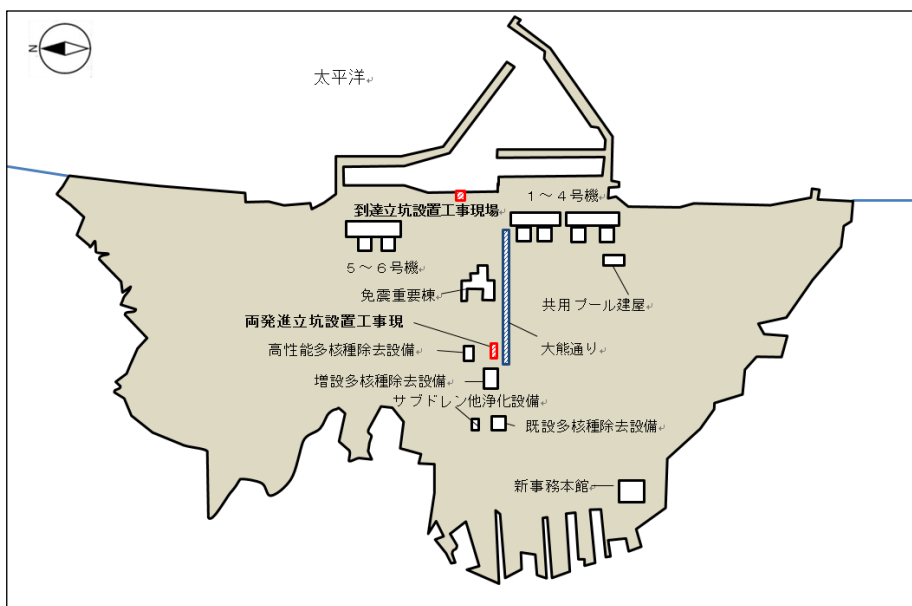
- 1 確認日
令和3年3月30日（火）
- 2 確認箇所
大熊通り北側及び物揚場付近
- 3 確認項目
D排水路新設工事の状況

4 確認結果の概要

福島第一原子力発電所では、近年国内で頻発している大規模な豪雨に備え、構内西側エリアからの雨水排水能力を強化し、内水浸水解析結果から浸水が想定される1～4号機建屋周辺の浸水リスクを低減するため、D排水路（総延長約830m、横坑（推進トンネル）直径2.2m）の新設工事が計画されており、本年2月に着工が予定されていたことから状況を確認した。（図1）

なお、今回は上下流方向へ横坑を掘り進めるための起点となる大熊通り北側の両発進立坑及び下流側の到達点となる物揚場近くの到達立坑の現場状況を確認した。

- ・両発進立坑の設置現場では、準備工として大型クレーンの組立作業が行われており、また、現場には地盤掘削機材が搬入されていた。（写真1）
- ・到達立坑の設置現場では、現場確認時、作業は行われていなかったが、重機や転圧機が持ち込まれており、付近には撤去されたと見られる金属くずやコンクリートくずの廃棄物が仮置きされていた。（写真2）



（図1） 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
両発進立坑設置現場の大型クレーン
組立作業状況



(写真1-2)
地盤掘削機材の搬入状況



(写真2-1)
到達立坑建設現場の状況



(写真2-2)
撤去された廃棄物の仮置状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。